

「石川県白山自然保護センター研究報告」(第 43 集)の発行について

1 趣旨

石川県白山自然保護センターでは、白山地域の自然環境の保護・管理を推進するため、白山の自然と人文に関する基礎的な調査研究と自然保護のための応用的な調査研究を行っています。これらの研究成果を「石川県白山自然保護センター研究報告」としてまとめ、年に 1 回発行しています。

2 執筆・編集

調査、執筆は、当センター職員をはじめ当センターが調査を委託している白山自然保護調査研究会のメンバーが行い、編集は当センターが行っています。

3 規格 A 4 判 41 ページ (白黒)

4 印刷部数 450 部

5 主な配布先

国・都道府県・市町村等の関係行政機関、図書館、博物館、大学などへ配布しています。また、インターネット上でも PDF ファイルを公開します。

6 内容

(1) 石川県のブナ科樹木 3 種の結実予測とクマの出没状況, 2016

野上達也・中村こすも・北本美砂・小谷二郎・野崎英吉

(2) 白山公園線 (石川県) におけるセイタカアワダチソウ (*Solidago altissima*) の分布と除去 (5)

野上達也・宮腰政男・西田睦男・池内 裕・宮下幸夫

(3) 砂防新道迂回路に出現したオオバコ (*Plantago asiatica*) とフキ (*Petasites japonicus*) の分布と個体サイズ (2)

野上達也

(4) 石川県加賀地方で記録されたマダニ類

平松 新一・及川陽三郎

(5) ブナオ山におけるツキノワグマの遅い観察記録

南出洋・谷野一道・甲部芳彦・安田雅美・平松新一

(6) 自動撮影カメラで確認された加賀地域におけるニホンジカの生息状況

小谷直樹・野崎亮次・小倉光貴・江崎功二郎